

I 実施教科及び出題方針

1 学力検査実施教科について

国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の5教科とする。

2 出題の一般方針について

- (1) 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に即し、基礎的・基本的な内容について出題する。
- (2) 出題に当たっては、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等も検査できるようにする。
- (3) 特定の分野や内容等に偏ることなく、広い範囲から出題し、中学校学習指導要領に示された内容の取扱いの趣旨を十分考慮する。
- (4) 新学習指導要領の先行実施に伴う理科の移行措置の内容については、出題範囲に含める。

3 各教科の出題方針について

国語

- (1) 国語の「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」及び〔言語事項〕にわたって、基礎的・基本的な知識や能力をみるようにする。
- (2) 「書くこと」、「読むこと」に関しては、その応用力もみるようにする。

社会

- (1) 地理的分野、歴史的分野及び公民的分野の各内容にわたって、基礎的・基本的な知識や理解力をみるようにする。
- (2) 地図その他の資料を使って、社会的事象を判断する能力もみるようにする。

数学

- (1) 数学の全領域にわたって、基礎的な概念や原理・法則に関する知識や理解力をみるようにする。
- (2) 数学的な見方や考え方、表現・処理の仕方についての能力もみるようにする。

理科

- (1) 第1分野及び第2分野の各内容にわたって、基礎的・基本的な知識や理解力をみるようにする。
- (2) 観察・実験を基にした考察力及び基本的な原理や法則の応用力もみるようにする。

外国語（英語）

- (1) 外国語（英語）の「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」について、基礎的・基本的な知識や能力をみるようにする。
- (2) 「読むこと」、「書くこと」に関しては、その応用力もみるようにする。

Ⅱ 学力検査の全体状況

1 一般入学者選抜学力検査の5教科総合得点度数分布表

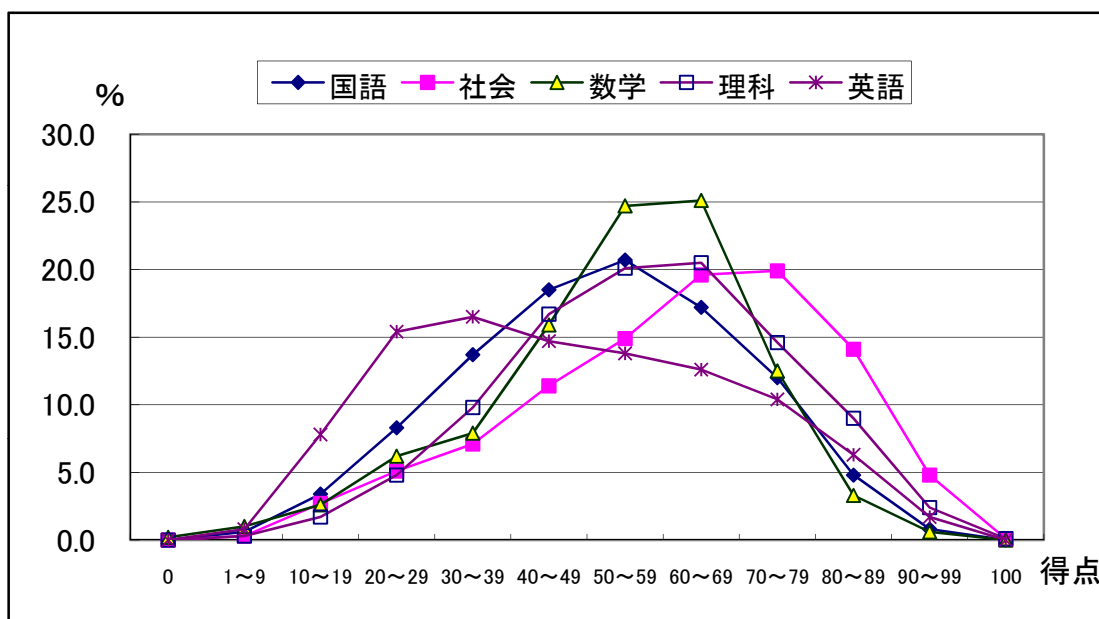
得点	0	100	150	200	250	300	350	400	450	
区分	99	149	199	249	299	349	399	449	500	計
人数	139	403	742	1,147	1,410	1,360	806	332	28	6,367
%	2.2	6.3	11.7	18.0	22.1	21.4	12.7	5.2	0.4	100
昨年度人数	240	540	971	1,187	1,255	1,053	661	222	14	6,143

2 一般入学者選抜学力検査の教科別得点分布

教科 得点	国語		社会		数学		理科		英語	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
100	0	0.0	7	0.1	1	0.0	4	0.1	1	0.0
90～99	49	0.8	306	4.8	38	0.6	150	2.4	110	1.7
80～89	309	4.8	896	14.1	208	3.3	572	9.0	401	6.3
70～79	763	12.0	1,266	19.9	794	12.5	931	14.6	665	10.4
60～69	1,095	17.2	1,249	19.6	1,599	25.1	1,306	20.5	800	12.6
50～59	1,322	20.7	951	14.9	1,575	24.7	1,278	20.1	878	13.8
40～49	1,179	18.5	723	11.4	1,014	15.9	1,064	16.7	934	14.7
30～39	874	13.7	455	7.1	500	7.9	627	9.8	1,052	16.5
20～29	526	8.3	323	5.1	394	6.2	304	4.8	983	15.4
10～19	214	3.4	169	2.7	163	2.6	111	1.7	495	7.8
1～9	39	0.6	22	0.3	66	1.0	22	0.3	49	0.8
0	2	0.0	1	0.0	14	0.2	0	0.0	2	0.0
最高点	99		100		100		100		100	
最低点	0		0		0		2		0	
平均点	51.7		61.3		54.0		57.3		47.6	
昨年度平均点	52.0		55.4		48.7		51.1		45.7	

※ 不完全受検者がいるため、教科によって人数が異なります。

3 一般入学者選抜学力検査の教科別得点度数分布グラフ



Ⅲ 各教科の大問・小問別の正答率における抽出データについて

全日制高等学校の合格者5,397名の中から、以下の高等学校において無作為に合計660名(12.2%)分のデータを抽出し、各教科の大問・小問別の正答率等の分析を行っている。

普通科	高千穂、延岡、延岡星雲、日向、高鍋、妻、宮崎大宮、宮崎南、宮崎西、宮崎北、小林、飯野、都城泉ヶ丘、都城西、高城、日南、福島	計17校	285名
農業関係学科	高鍋農業(園芸)、宮崎農業(環境工学)、都城農業(食品科学)	計3校	30名
工業関係学科	延岡工業(機械、情報技術)、日向工業(電気)、佐土原(通信工学)、宮崎工業(生産システム、建築)、小林秀峰(建築環境)、日南振徳(電気)、都城工業(建設システム)	計7校	95名
商業関係学科	高千穂(経営情報)、延岡商業(商業、経営情報)、富島(商業)、西都商業(商業)、宮崎商業(経営科学、国際経済)、小林秀峰(経営情報)、都城商業(経営情報、会計)、日南振徳(経営情報)	計8校	115名
水産関係学科	宮崎海洋(海洋科学)	計1校	10名
家庭関係学科	高城(生活情報)、飯野(生活情報)	計2校	10名
福祉関係学科	妻(福祉)、高原(福祉)	計2校	15名
普通科系専門学科	延岡(理数)、延岡星雲(国際人文)、日向(外国語)、宮崎大宮(文科情報)、宮崎南(文科総合)、宮崎西(理数)、宮崎北(サイエンス)、都城泉ヶ丘(理数)、都城西(フロンティア)	計9校	70名
総合学科	門川、都農、本庄	計3校	30名